

平成26年3月期  
決算説明資料

スルガ銀行株式会社

## 【 目 次 】

I 平成26年3月期決算の概要			
1. 損益の状況	単	.....	1
2. 主要勘定の状況	単	.....	3
3. 経営指標の状況	単	.....	5
4. 自己資本の状況	単	.....	6
5. 有価証券の評価差額の状況	単	.....	7
6. 平成27年3月期の業績予想	単・連		
7. 資産の状況	単	.....	8
8. 与信費用の状況	単	.....	9
9. 配当の状況	単	.....	10
II 平成26年3月期決算の状況			
1. 損益状況	単	.....	11
	連	.....	12
2. 業務純益	単		
3. 利ざや	単	.....	13
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率	単・連	.....	14
6. ROE	単		
III 貸出金等の状況			
資産内容の開示における各種基準の比較	単	.....	15
1. リスク管理債権の状況	単・連	.....	16
2. リスク管理債権に対する引当率	単・連	.....	17
3. 貸倒引当金等の状況	単・連		
4. 金融再生法開示債権	単		
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
6. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単	.....	18
②業種別リスク管理債権	単		
③個人ローン残高	単	.....	19
④中小企業等貸出比率	単		
7. 国別貸出状況等			
①特定海外債権残高	単		
②アジア向け貸出金	単		
8. 預金、貸出金の残高	単		
9. 店舗数	単		
IV 時価のある有価証券の評価差額			
1. 評価差額	単・連	.....	20
V 退職給付関連			
1. 退職給付費用に関する事項	単・連	.....	21

(注)表中の増減比較値は、表上の計数(単位:百万円、%)で比較した値です。

## I. 平成26年3月期決算の概要

## 1. 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	26年3月期	25年3月期比	25年3月期
	業務粗利益	90,867	6,814
資金利益	92,438	7,318	85,120
役務取引等利益	△1,784	274	△2,058
その他業務利益(注1)	111	20	91
コア業務粗利益	90,765	7,612	83,153
経費 △	43,339	1,786	41,553
コア業務純益(注2)	47,425	5,825	41,600
国債等債券損益	101	△798	899
一般貸倒引当金繰入額 △(注3)	—	—	—
業務純益	47,527	5,028	42,499
不良債権処理額△	5,262	△502	5,764
貸倒引当金戻入益(注3)	3,422	3,012	410
償却債権取立益	771	△254	1,025
株式等損益	51	532	△481
経常利益	45,363	9,946	35,417
固定資産処分損益	△276	△36	△240
当期純利益	27,553	6,484	21,069
与信費用	1,840	△3,513	5,353
実質与信費用(注4)	1,068	△3,260	4,328

(注1) 除く国債等債券損益

(注2) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

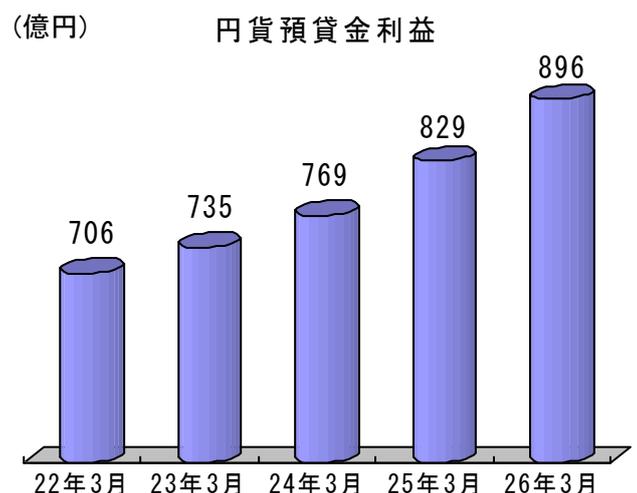
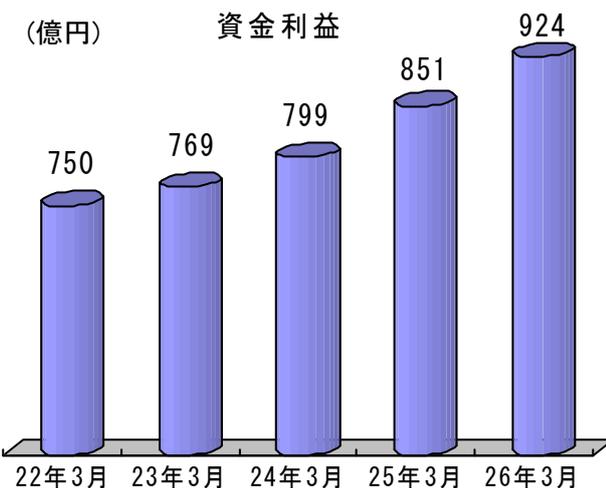
(注3) 平成25年3月期において、一般貸倒引当金の取崩額が個別貸倒引当金繰入額を上回り、貸倒引当金が取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

平成26年3月期において、一般貸倒引当金および個別貸倒引当金が取崩となりましたので、取崩額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

(注4) 実質与信費用＝与信費用(一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益)－償却債権取立益

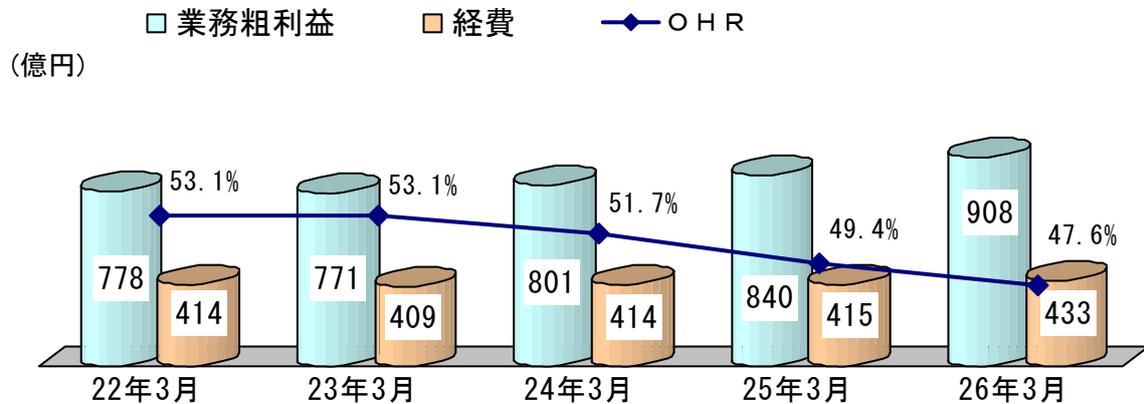
(1) 業務粗利益：908億円

- ・ 資金利益は、貸出金利息の増加が寄与し、前年度比73億円増加。
- ・ 円貨預貸金利益は、前年度比67億円増加。
- ・ コア業務粗利益は、資金利益の増加(73億円)を主因に前年度比76億円増加。
- ・ 業務粗利益は、前年度比68億円増加。



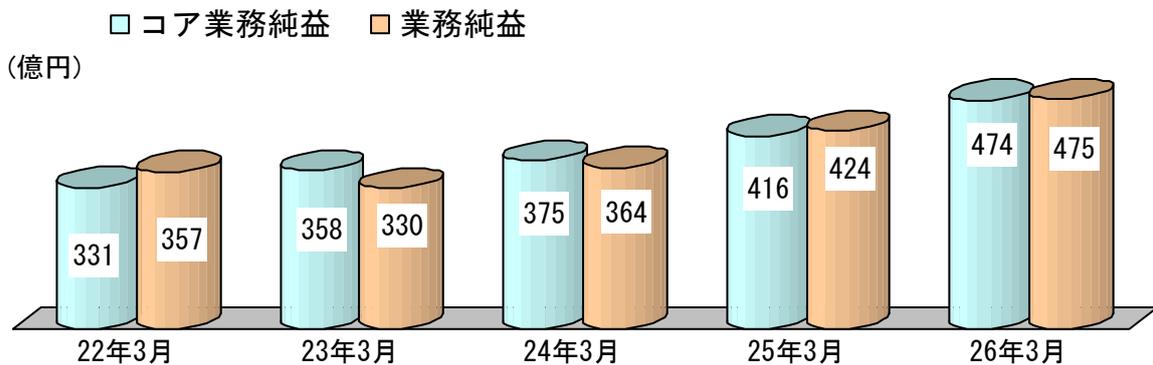
## (2) 経費：OHRは 47.6%

- ・経費は、前年度比17億円の増加。
- ・OHRは、業務粗利益の増加(68億円)により前年度比改善し、47.6%。  
( $OHR(\%) = \text{経費} \div \text{業務粗利益} \times 100$ )



## (3) コア業務純益：474億円・業務純益：475億円

- ・コア業務純益は、資金利益の増加(73億円)により、前年度比58億円増加。
- ・業務純益は、前年度比50億円増加。



## (4) 経常利益：453億円

- ・経常利益は、業務純益の増加(50億円)や、貸倒引当金戻入益の増加(30億円)により、前年度比99億円増加。

## (5) 当期純利益：275億円

- ・当期純利益は、経常利益の増加(99億円)により、前年度比64億円増加。

## (6) 実質与信費用：10億円

- ・与信費用は、貸倒引当金戻入益の増加(30億円)により、前年度比35億円の減少。
- ・実質与信費用は、与信費用(18億円)から償却債権取立益(7億円)を控除した10億円。

## 2. 主要勘定の状況【単体】

## (1) 貸出金

- ・貸出金期末残高は、個人ローンの増加を主因に、前年度末比1, 246億円(4.5%)増加。
- ・個人ローンは、住宅購入マインドの高まりなど、市場環境に回復の兆しが現れつつある中、3,557億円を実行し、期末残高は前年度末比1,431億円(6.1%)増加。
- ・貸出金利回り(国内)は、前年度比0.07%上昇の、3.40%。
- ・住宅ローン、フリーローンの延滞率・毀損率は低い水準を維持。

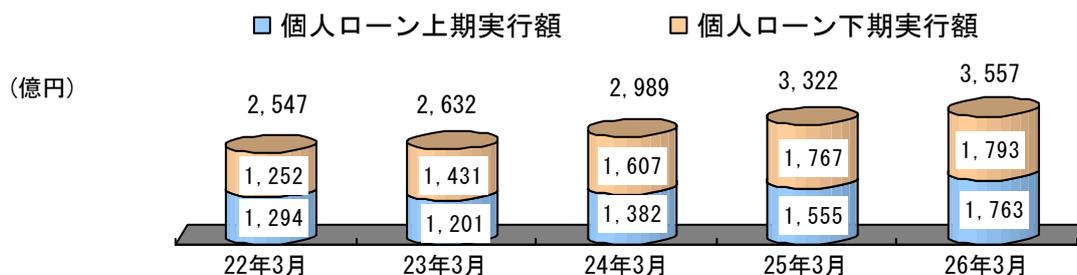
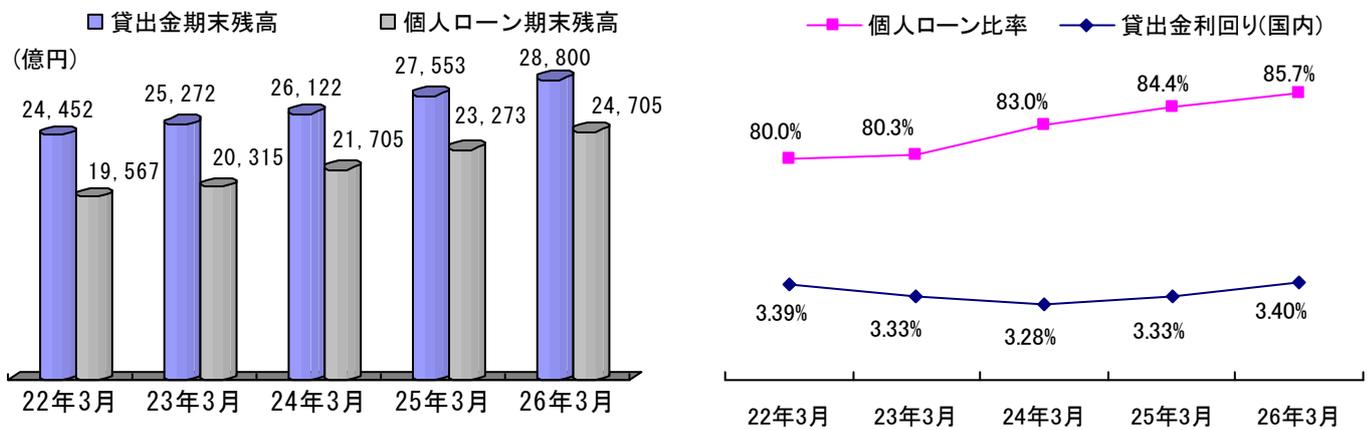
(単位：百万円)

	26年3月		25年9月	25年3月
	25年9月比	25年3月比		
貸出金(期末残高)	2,880,085	73,496	124,690	2,806,589
うち個人ローン	2,470,522	71,646	143,193	2,398,876
うち住宅ローン	1,956,451	14,389	32,781	1,942,062
貸出金(期中平均残高)	2,752,760	33,564	134,752	2,719,196
預貸率(末残ベース)	75.4%	△3.1%	△2.9%	78.5%
預貸率(平残ベース)	77.3%	0.1%	△1.8%	77.2%

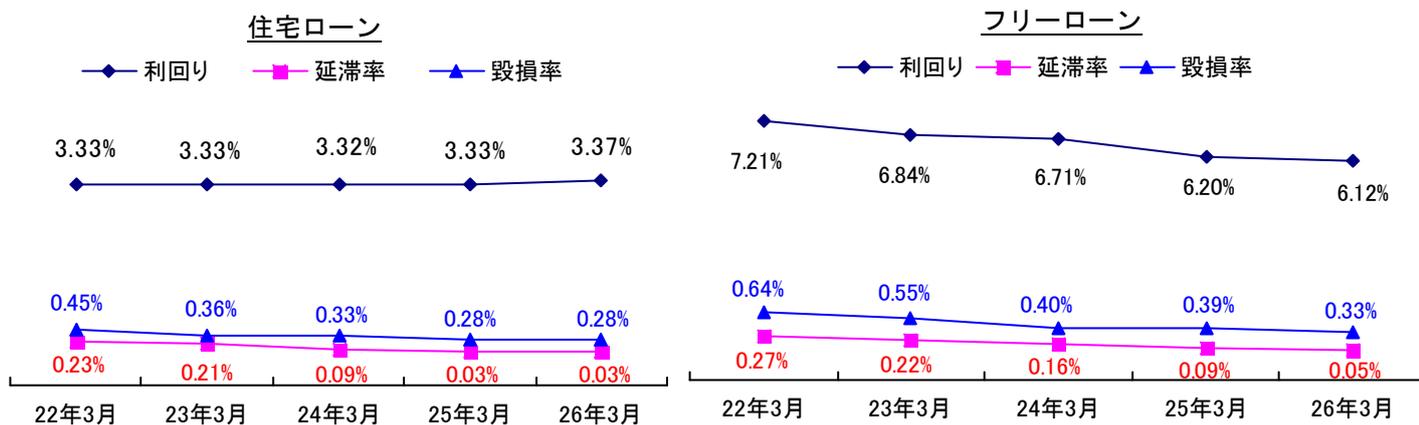
(参考)

(単位：億円)

ゆうちょ銀行代理事業 取扱い分	26年3月期		25年3月期
	25年3月期比		
住宅ローン実行額(年間累計)	244	4	240



## 【個人ローンの延滞率・毀損率の状況】



※延滞率=3カ月以上延滞債権÷ローン残高

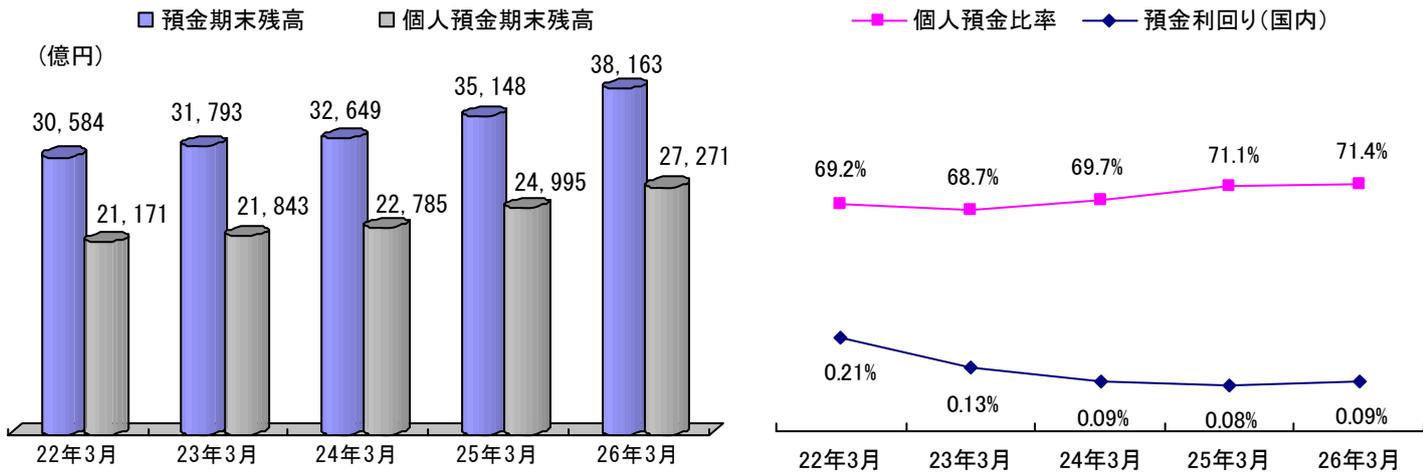
※毀損率=デフォルト率×(1-回収率)

## (2) 預金

- ・預金期末残高は、個人預金残高の増加により前年度末比3,014億円(8.5%)増加。
- ・個人預金期末残高は、前年度末比2,276億円(9.1%)増加。
- ・預金利回り(国内)は、前年度比0.01%上昇し0.09%。

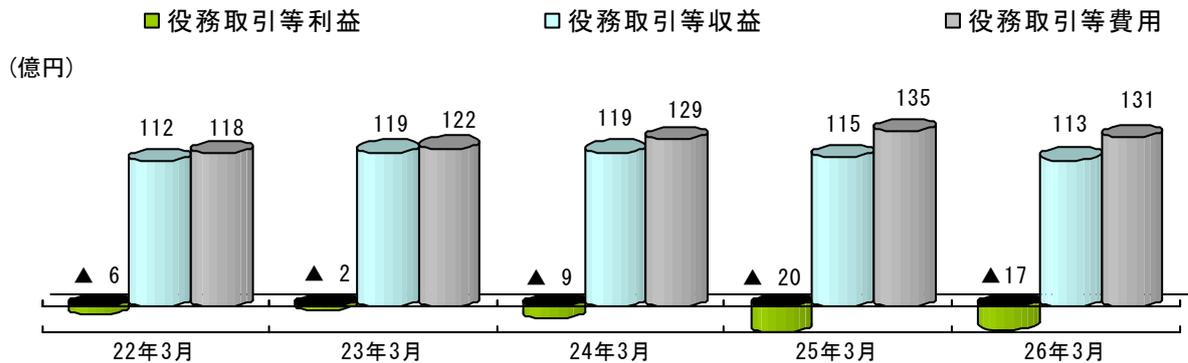
(単位：百万円)

	26年3月		25年9月	25年3月
	25年9月比	25年3月比		
預金(期末残高)	3,816,373	245,511	3,570,862	3,514,877
うち個人預金	2,727,187	95,211	2,631,976	2,499,529
預金(期中平均残高)	3,560,226	41,919	3,518,307	3,309,004



## (3) 役務取引等利益

- ・役務取引等利益は、業務委託手数料の減少を主因に役務取引等費用が減少し、前年度比2億円の増加。



## (4) 個人預り資産

- ・個人預り資産期末残高は、前年度末比1.956億円増加。
- ・投資性商品比率（個人預り資産残高全体に占める割合）は、前年度末比1.8%低下の8.8%。

(単位：百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比		
個人預り資産残高	2,980,199	80,842	2,899,357	2,784,570
うち円貨預金	2,717,933	95,754	2,622,179	2,488,924
うち投資性商品	262,266	△14,912	277,178	295,646
うち外貨預金	9,254	△542	9,796	10,605
うち国債等保護預り	30,321	△3,977	34,298	36,964
うち投資信託	118,383	△424	118,807	120,695
うち個人年金保険	91,870	△10,944	102,814	116,571
うち一時払終身保険	12,435	975	11,460	10,808
投資性商品比率	8.8%	△0.7%	9.5%	10.6%

## 3. 経営指標の状況【単体】

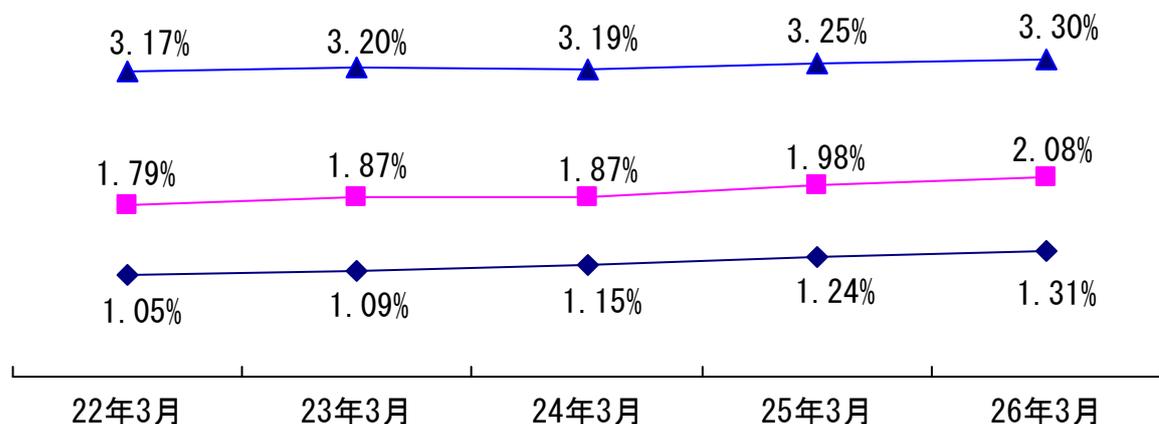
## (1) 利ざや

- ・預貸金利ざや（国内）は、貸出金利回りの上昇や、経費率の低下により、前年度比0.10%拡大の2.08%。
- ・総資金利ざや（全体）は、資金運用利回りの上昇および資金調達原価の低下により、前年度比0.07%拡大し1.31%となり、高水準を維持。

(単位：%)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
預貸金粗利ざや（国内）	3.30	0.05	3.25
預貸金利ざや（国内）	2.08	0.10	1.98
総資金利ざや（全体）	1.31	0.07	1.24

▲ 預貸金粗利ざや(国内)    ■ 預貸金利ざや(国内)    ◆ 総資金利ざや(全体)



## (2) ROE・ROA【単体】

- ・ ROE（当期純利益ベース）は、前年度比2.12%上昇し、13.22%。
- ・ ROA（当期純利益ベース）は、前年度比0.13%上昇し、0.72%。

(単位：%)

		26年3月期		25年3月期
		25年3月期比		
ROE	業務純益	22.81	0.41	22.40
	当期純利益	13.22	2.12	11.10
ROA	業務純益	1.24	0.04	1.20
	当期純利益	0.72	0.13	0.59

## 4. 自己資本の状況【単体】

- ・ 単体自己資本比率 11.42%

- ・ 26年3月末より新基準にて算出(経過措置を適用)。

新基準・・・バーゼルⅢを踏まえた国内基準

- (1) 信用リスク : 標準的手法
- (2) オペレーショナルリスク : 基礎的手法
- (3) CVAリスク : 簡便的リスク測定方式

(単位：%)

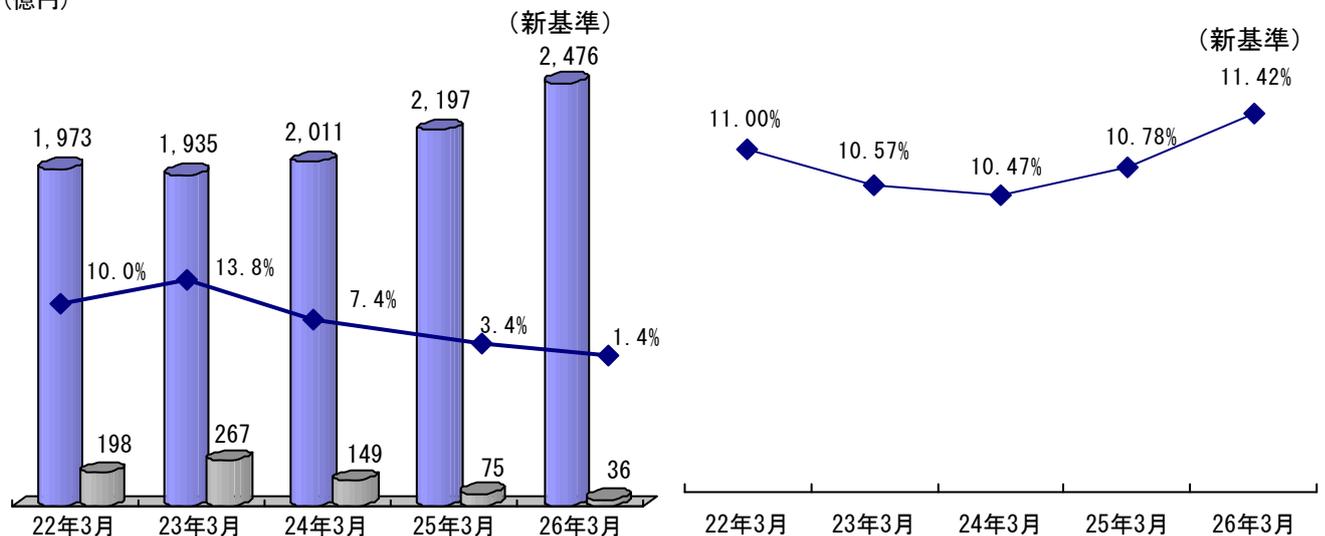
	26年3月末			25年9月末	25年3月末
	(新基準)	25年9月末比	25年3月末比	(旧基準)	(旧基準)
自己資本比率(国内基準)	11.42	0.25	0.64	11.17	10.78

■ 自己資本 □ 繰延税金資産(B/S計上額)

◆ 繰延税金資産/自己資本

◆ 自己資本比率

(億円)



## 5. 有価証券の評価差額の状況【単体】

・有価証券の評価差額は、株式の評価差額の増加を主因に前年度末比36億円増加。

(単位：百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
	25年9月末比	25年3月末比		
その他有価証券	15,936	△322	4,120	11,816
株式	13,729	△409	3,138	10,591
債券	47	△18	△30	77
その他	2,159	105	1,013	1,146

(単位：百万円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
	25年9月末比	25年3月末比		
満期保有目的(含み損益)	△302	△10	△517	215

## 6. 平成27年3月期の業績予想

## 【単体】

(単位：百万円)

	27年3月期(予想)	
	中間期	通期
経常収益	57,500	116,000
業務純益	24,000	48,500
経常利益	22,500	45,500
当期(中間)純利益	14,000	28,500
実質与信費用	500	1,000

## 【連結】

(単位：百万円)

	27年3月期(予想)	
	中間期	通期
経常収益	61,500	124,000
経常利益	22,700	46,000
当期(中間)純利益	14,000	28,600

(注)業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 7. 資産の状況【単体】

## (1) 金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、前年度末比47億円減少し、511億円。  
また、開示債権比率については、前年度末比0.25%低下し、1.76%。

〔残高推移〕

(単位:百万円、%)

	26年3月末	25年9月末比		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,232	△1,225	△2,917	9,457	11,149
危険債権	21,978	△1,189	△1,902	23,167	23,880
要管理債権	20,912	△175	99	21,087	20,813
合計 A	51,122	△2,590	△4,721	53,712	55,843
総与信残高 B	2,900,191	74,789	126,290	2,825,402	2,773,901
総与信残高比 A/B	1.76	△0.14	△0.25	1.90	2.01

〔保全状況〕

(単位:百万円、%)

	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	債権額合計	25年3月末比
					25年3月末比
金融再生法開示債権額 A	8,232	21,978	20,912	51,122	△4,721
保全額合計(C+D) B	8,232	20,039	14,067	42,338	△4,194
担保保証等による保全額 C	5,636	17,532	11,131	34,300	△2,333
貸倒引当金による引当額 D	2,595	2,506	2,936	8,038	△1,861
保全率 (B/A)	100.00	91.17	67.26	82.81	△0.51
担保保証等で保全されていない部分(A-C) E	2,595	4,445	9,781	16,821	△2,389
上記に対する引当率(D/E)	100.00	56.39	30.01	47.78	△3.75

(参考) 25年3月末

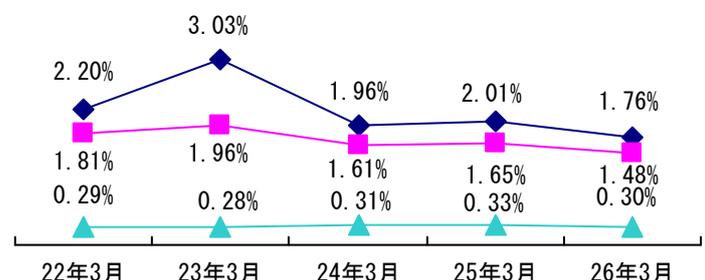
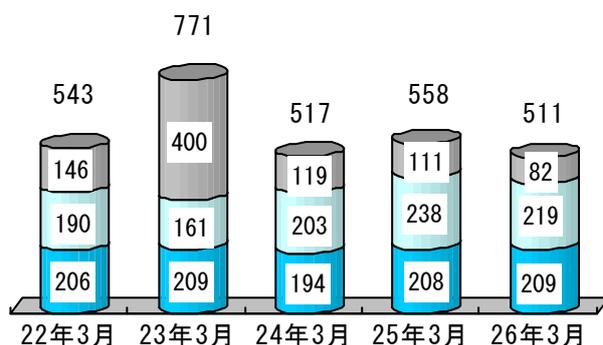
担保保証等で保全されていない部分	3,949	5,220	10,040	19,210
上記に対する引当率	100.00	66.34	24.76	51.53

- (注)1. 破産更生債権等(自己査定上の破綻先・実質破綻先)の担保保証等により保全されていないIV分類債権は部分直接償却を実施しています。なお、今後再生が見込まれる等回収不能額の確定しない先に対しては個別貸倒引当金を計上しております。
2. 危険債権(自己査定上の破綻懸念先)については、過去3算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失率を算出し、担保保証等により保全されていないⅢ分類債権に予想損失率を乗じて個別貸倒引当金に計上しております。
3. 要管理(先)債権については、過去3算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失率を算出し、対象全債権(I・Ⅱ分類)に予想損失率を乗じて一般貸倒引当金に計上しております。
4. なお、破綻懸念先及び要管理先で与信額が一定額以上の大口債務者のうち、将来キャッシュフローを合理的に見積ることができる債権については、DCF法により引当金を算出しております。

□ 破産・更生債権及びこれらに準ずる債権  
□ 危険債権  
■ 要管理債権

◆ 開示債権比率  
■ 開示債権比率(引当金控除後)  
▲ 開示債権比率(担保・保証・引当控除後)

(億円)



## (2) リスク管理債権

(単位:百万円、%)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
	25年9月末比	25年3月末比		
破綻先債権額	859	206	△218	653
延滞債権額	29,217	△2,610	△4,565	31,827
3カ月以上延滞債権額	304	44	30	260
貸出条件緩和債権	20,607	△219	68	20,826
合計	50,989	△2,579	△4,683	53,568
保全率	82.79	0.02	△0.48	82.77

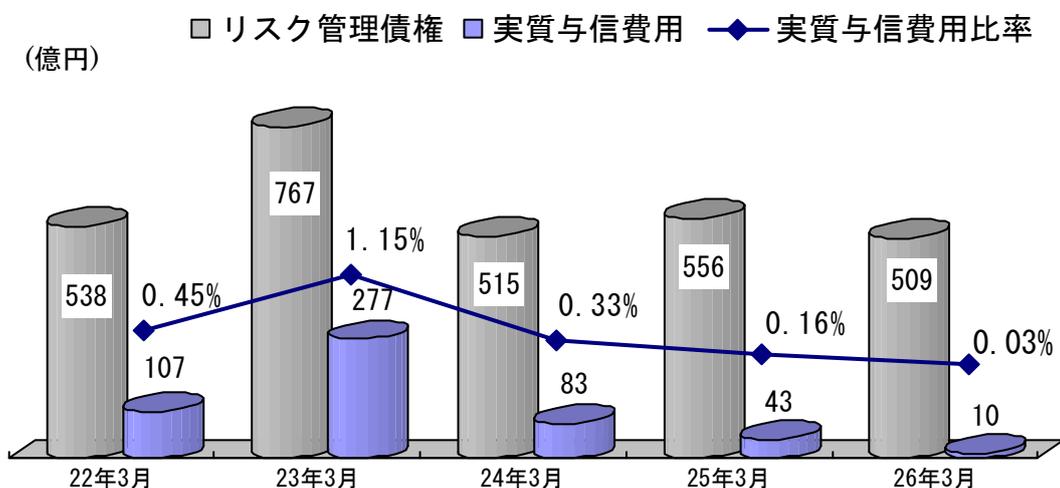
## 8. 与信費用の状況【単体】

(単位:百万円、%)

	26年3月末		25年3月末
	25年3月末比	25年3月末	
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—
不良債権処理額 ②	5,262	△502	5,764
貸出金償却	2,734	△463	3,197
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	2,557	63	2,494
偶発損失引当金繰入額	△28	△100	72
貸倒引当金戻入益 ③	3,422	3,012	410
償却債権取立益 A	771	△254	1,025
与信費用 ④(=①+②-③)	1,840	△3,513	5,353
実質与信費用 ④-A	1,068	△3,260	4,328
貸出金平残	2,752,760	134,752	2,618,008
与信費用比率	0.06	△0.14	0.20
実質与信費用比率	0.03	△0.13	0.16

※与信費用比率=与信費用÷貸出金平残

※実質与信費用比率=実質与信費用÷貸出金平残

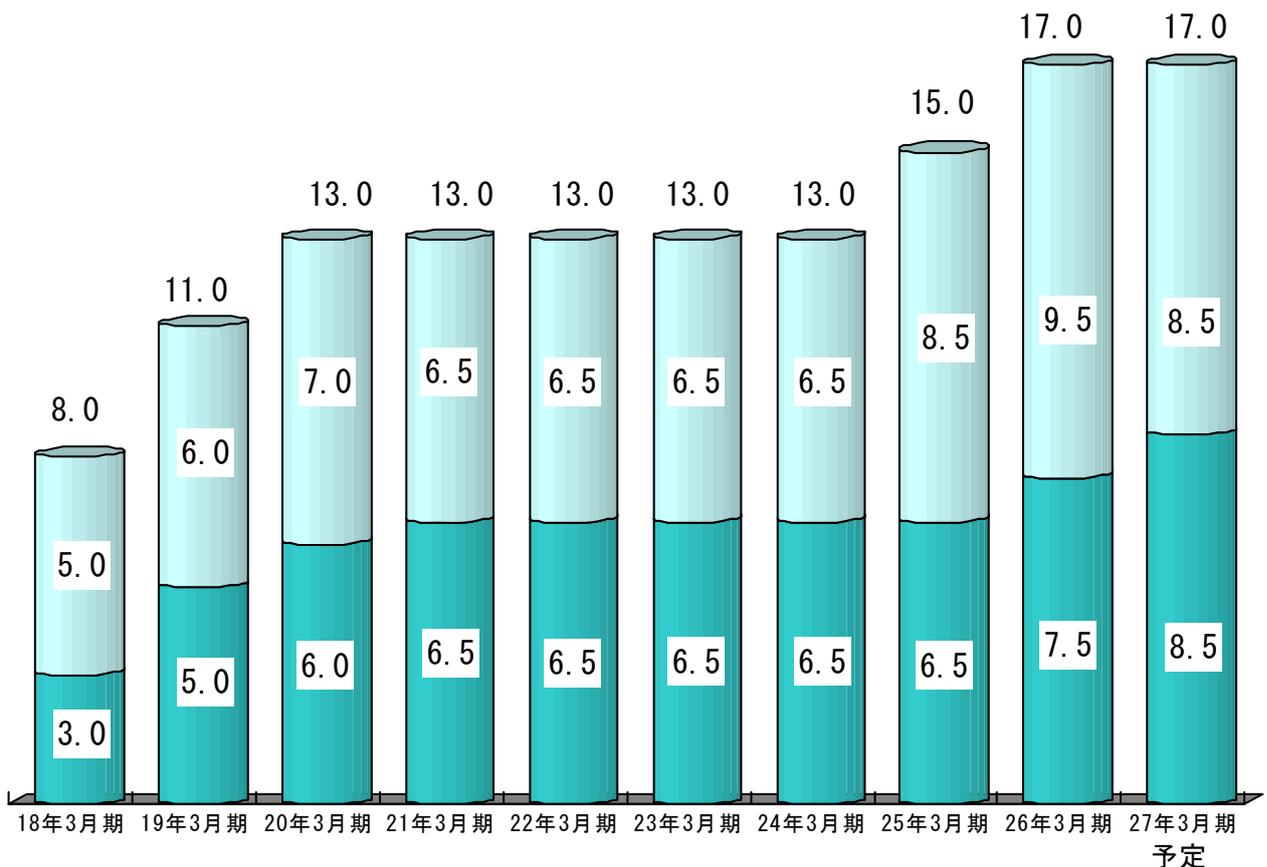


## 9. 配当の状況

- ・株主の皆様への利益還元を重視し、期末配当を1株当たり9.5円とし、年間配当を1株当たり17円とさせていただきます。
- 27年3月期につきましては、業績予想を勘案し、1株当たり17円の配当を予定しております。

	26年3月期		25年3月期 (実績)
		25年3月期比	
1株当たり年間配当金	17円00銭	2円00銭	15円00銭
期末配当金	9円50銭	1円00銭	8円50銭

- 期末配当金
- 中間配当金  
(円)



## Ⅱ. 平成26年3月期決算の状況

## 1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
業務粗利益	90,867	6,814	84,053
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(90,765)	7,612	(83,153)
国内業務粗利益	90,292	7,204	83,088
(除く国債等債券損益)	(90,190)	8,001	(82,189)
資金利益	91,999	7,730	84,269
役務取引等利益	△1,807	276	△2,083
その他業務利益	101	△801	902
(うち国債等債券損益)	(101)	△798	(899)
国際業務粗利益	575	△389	964
(除く国債等債券損益)	(575)	△389	(964)
資金利益	439	△412	851
役務取引等利益	23	△1	24
その他業務利益	112	24	88
(うち国債等債券損益)	(—)	(—)	(—)
経費(除く臨時処理分)	43,339	1,786	41,553
人件費	15,871	529	15,342
物件費	24,080	296	23,784
税金	3,387	961	2,426
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	47,527	5,028	42,499
(除く国債等債券損益)	47,425	5,825	41,600
一般貸倒引当金繰入額(注)	—	—	—
業務純益	47,527	5,028	42,499
うち国債等債券損益	101	△798	899
臨時損益	△2,162	4,919	△7,081
うち貸倒引当金戻入益(注)	3,422	3,012	410
うち償却債権取立益	771	△254	1,025
うち株式等損益(3勘定戻)	51	532	△481
経常利益	45,363	9,946	35,417
特別損益	△187	53	△240
うち固定資産処分損益	△276	△36	△240
固定資産処分益	33	28	5
固定資産処分損	309	64	245
税引前当期純利益	45,175	9,999	35,176
法人税、住民税及び事業税	15,224	4,848	10,376
法人税等調整額	2,398	△1,332	3,730
法人税等合計	17,622	3,516	14,106
当期純利益	27,553	6,484	21,069
①一般貸倒引当金繰入額(注)	—	—	—
②不良債権処理額	5,262	△502	5,764
貸出金償却	2,734	△463	3,197
個別貸倒引当金繰入額(注)	—	—	—
偶発損失引当金繰入額	△28	△100	72
延滞債権等売却損	2,557	63	2,494
③貸倒引当金戻入益(注)	3,422	3,012	410
④与信費用(①+②-③)	1,840	△3,513	5,353
⑤償却債権取立益	771	△254	1,025
⑥実質与信費用(④-⑤)	1,068	△3,260	4,328

(注) 平成25年3月期において、一般貸倒引当金の取崩額が個別貸倒引当金繰入額を上回り、貸倒引当金が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

平成26年3月期において、一般貸倒引当金および個別貸倒引当金が取崩となりましたので、取崩額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

## 損益状況【連結】

(単位：百万円)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
連結粗利益	96,434	7,451	88,983
資金利益	96,638	8,157	88,481
役務取引等利益	△887	208	△1,095
その他業務利益	683	△914	1,597
経費（除く臨時処理分）	46,212	1,798	44,414
実質与信費用	2,975	△2,608	5,583
株式等関係損益	25	506	△481
持分法による投資損益	△27	△49	22
その他	△1,133	1,146	△2,279
経常利益	46,110	9,863	36,247
特別損益	△169	62	△231
税金等調整前当期純利益	45,941	9,926	36,015
法人税、住民税及び事業税	15,936	5,166	10,770
法人税等調整額	2,298	△1,469	3,767
法人税等合計	18,234	3,696	14,538
少数株主利益	100	△135	235
当期純利益	27,607	6,366	21,241

①一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
②不良債権処理額	6,638	△737	7,375
貸出金償却	3,885	△695	4,580
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	2,781	59	2,722
偶発損失引当金繰入額	△28	△100	72
③貸倒引当金戻入益	2,619	2,091	528
④与信費用（①+②-③）	4,018	△2,829	6,847
⑤償却債権取立益	1,043	△221	1,264
⑥実質与信費用（④-⑤）	2,975	△2,608	5,583

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	50,222	5,653	44,569
--------	--------	-------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 連結経費 - 連結一般貸倒引当金繰入額 (平成25年3月期および平成26年3月期は「-」)

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	8	—	8
持分法適用関連会社数	1	—	1

## 2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
業務純益	47,527	5,028	42,499
職員一人当たり(千円)	29,891	3,196	26,695

## 3. 利ざや【単体】

(全店)

(単位：%)

		26年3月期		25年3月期
			25年3月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	2.63	0.04	2.59
(イ) 貸出金利回		3.38	0.09	3.29
(ロ) 有価証券利回		0.90	0.53	0.37
(2) 資金調達原価	(B)	1.31	△0.03	1.34
(イ) 預金等利回		0.09	0.01	0.08
(3) 預貸金利ざや		2.06	0.12	1.94
(4) 総資金利ざや	(A) - (B)	1.31	0.07	1.24

(国内)

(単位：%)

		26年3月期		25年3月期
			25年3月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	2.64	0.02	2.62
(イ) 貸出金利回		3.40	0.07	3.33
(ロ) 有価証券利回		0.86	0.54	0.32
(2) 資金調達原価	(B)	1.28	△0.04	1.32
(イ) 預金等利回		0.09	0.01	0.08
(3) 預貸金利ざや		2.08	0.10	1.98
(4) 総資金利ざや	(A) - (B)	1.35	0.06	1.29

## 4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	26年3月期		25年3月期
		25年3月期比	
国債等債券損益 (5 勘定戻)	101	△798	899
売却益	26	△59	85
償還益	753	△266	1,019
売却損	187	187	0
償還損	490	286	204
償却	—	—	—
株式等損益 (3 勘定戻)	51	532	△481
売却益	53	△45	98
売却損	2	△73	75
償却	—	△503	503

## 5. 自己資本比率（国内基準）

平成26年3月末より新基準にて、経過措置を適用し算出しております。

（単位：百万円）

	26年3月末	
	単 体	連 結
自己資本比率	11.42%	11.47%
自己資本（コア資本）	247,693	252,017
コア資本に係る基礎項目	247,792	254,447
コア資本に係る調整項目（△）	98	2,429
リスクアセット等	2,167,277	2,195,563

<参考>平成25年3月末の開示内容（バーゼルⅡ）

（単位：百万円）

	25年3月末	
	単 体	連 結
自己資本比率	10.78%	10.74%
自己資本	219,754	221,916
Tier I	207,765	209,762
Tier II	12,740	12,906
控除項目（△）	751	751
リスクアセット等	2,038,491	2,065,008

## 6. ROE【単体】

（単位：％）

	26年3月末			25年9月末	25年3月末
	26年3月末	25年9月末比	25年3月末比		
業務純益ベース	22.81	0.28	0.41	22.53	22.40
当期(中間)純利益ベース	13.22	0.04	2.12	13.18	11.10

## Ⅲ. 貸出金等の状況

## 資産内容の開示における各種基準の比較

## 【単体】

(平成26年3月末)

(単位：百万円)

## 開示基準別の分類・保全状況

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等と信関連債権					金融再生法の開示基準 対象:要管理債権は貸出金のみ、その他は貸出金等と信関連債権および当社保証付私募債				リスク管理債権 対象:貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証	引当額	保全率	区分	残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 935 (298)	564	370	—	— (298)	破産更生債権およびこれらに準ずる債権 8,232	5,636	2,595	100%	破綻先債権	859
実質破綻先 7,296 (2,297)	3,988	3,307	—	— (2,297)	危険債権 21,978	17,532	2,506	91.17%	延滞債権	29,217
破綻懸念先 21,978 (2,506)	11,356	8,683	1,938 (2,506)	—	要管理債権 20,912	11,131	2,936	67.26%	3カ月以上延滞債権	304
要 注 意 先	要管理先 32,468	1,220	31,248	—	小計 51,122	34,300	8,038	82.81%	貸出条件緩和債権	20,607
	要管理先以外の 要 注 意 先 212,422	40,595	171,827	—	正常債権 2,849,069				合計	50,989
正常先 2,625,040	2,625,040	—	—	—	合計 2,900,191					
合計 2,900,141 (5,102)	2,682,765	215,437	1,938 (2,506)	— (2,595)						

(注1) 貸出金等と信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息

(注2) 自己査定結果(債務者区分別)における( )内は分類額に対する引当額であります。

## 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却（平成26年3月期 単体：3,713百万円 連結：4,975百万円）実施後

未収利息不計上基準（自己査定の破綻懸念先、実質破綻先、破綻先に対する未収利息は全額不計上）

## 【単体】

(単位：百万円、%)

		26年3月末	25年9月末比	25年3月末比	25年9月末	25年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	859	206	△218	653	1,077
	延滞債権額	29,217	△2,610	△4,565	31,827	33,782
	3カ月以上延滞債権額	304	44	30	260	274
	貸出条件緩和債権額	20,607	△219	68	20,826	20,539
	合計	50,989	△2,579	△4,683	53,568	55,672
貸出金残高(末残)		2,880,085	73,496	124,690	2,806,589	2,755,395
貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	0.00	△0.01	0.02	0.03
	延滞債権額	1.01	△0.12	△0.21	1.13	1.22
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.71	△0.03	△0.03	0.74	0.74
	合計	1.77	△0.13	△0.25	1.90	2.02

## 【連結】

(単位：百万円、%)

		26年3月末	25年9月末比	25年3月末比	25年9月末	25年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,235	183	△85	1,052	1,320
	延滞債権額	33,761	△2,274	△4,002	36,035	37,763
	3カ月以上延滞債権額	304	44	30	260	274
	貸出条件緩和債権額	20,607	△219	68	20,826	20,539
	合計	55,909	△2,266	△3,988	58,175	59,897
貸出金残高(末残)		2,878,723	74,239	123,822	2,804,484	2,754,901
貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	0.01	0.00	0.03	0.04
	延滞債権額	1.17	△0.11	△0.20	1.28	1.37
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.71	△0.03	△0.03	0.74	0.74
	合計	1.94	△0.13	△0.23	2.07	2.17

## 2. リスク管理債権に対する引当率

## 【単体】

(単位：百万円、%)

	26年3月末	25年9月末比		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	50,989	△2,579	△4,683	53,568	55,672
担保・保証等 (B)	34,283	△1,321	△2,321	35,604	36,604
貸倒引当金 (C)	7,931	△805	△1,826	8,736	9,757
引当率 (C/A)	15.55	△0.75	△1.97	16.30	17.52
保全率 (B+C)/(A)	82.79	0.02	△0.48	82.77	83.27

## 【連結】

(単位：百万円、%)

	26年3月末	25年9月末比		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	55,909	△2,266	△3,988	58,175	59,897
担保・保証等 (B)	35,756	△1,048	△1,735	36,804	37,491
貸倒引当金 (C)	10,070	△749	△1,697	10,819	11,767
引当率 (C/A)	18.01	△0.58	△1.63	18.59	19.64
保全率 (B+C)/(A)	81.96	0.10	△0.27	81.86	82.23

## 3. 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(単位：百万円)

	26年3月末	25年9月末比		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
貸倒引当金	20,603	△3,073	△5,303	23,676	25,906
一般貸倒引当金	15,432	△1,858	△2,983	17,290	18,415
個別貸倒引当金	5,170	△1,215	△2,320	6,385	7,490
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

## 【連結】

(単位：百万円)

	26年3月末	25年9月末比		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
貸倒引当金	25,410	△2,867	△4,872	28,277	30,282
一般貸倒引当金	17,438	△1,685	△2,798	19,123	20,236
個別貸倒引当金	7,971	△1,182	△2,074	9,153	10,045
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

## 4. 金融再生法開示債権

## 【単体】

(単位：百万円)

	26年3月末	25年9月末比		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,232	△1,225	△2,917	9,457	11,149
危険債権	21,978	△1,189	△1,902	23,167	23,880
要管理債権	20,912	△175	99	21,087	20,813
合計 (A)	51,122	△2,590	△4,721	53,712	55,843

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

## 【単体】

(単位：百万円、%)

	26年3月末	25年9月末比		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
保全額 (B)	42,338	△2,146	△4,194	44,484	46,532
貸倒引当金	8,038	△824	△1,861	8,862	9,899
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	34,300	△1,322	△2,333	35,622	36,633
保全率 (B)/(A)	82.81	△0.01	△0.51	82.82	83.32

## 6. 業種別貸出状況等

## ①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	26年3月末	25年9月末比	25年3月末比	25年9月末	25年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,880,085	73,496	124,690	2,806,589	2,755,395
製造業	59,649	△1,319	△2,649	60,968	62,298
農業、林業	6,211	△113	△230	6,324	6,441
漁業	474	△267	△322	741	796
鉱業、採石業、砂利採取業	20	—	10	20	10
建設業	25,608	△760	△4,068	26,368	29,676
電気・ガス・熱供給・水道業	6,847	△1,268	△305	8,115	7,152
情報通信業	1,762	△154	261	1,916	1,501
運輸業、郵便業	13,777	△422	△517	14,199	14,294
卸売業、小売業	51,314	307	△3,288	51,007	54,602
金融業、保険業	75,839	7,038	4,490	68,801	71,349
不動産業、物品賃貸業	88,974	△2,729	△4,139	91,703	93,113
各種サービス業	47,801	△4,902	△5,892	52,703	53,693
国・地方公共団体	27,510	5,922	△3,888	21,588	31,398
その他	2,474,289	72,153	145,217	2,402,136	2,329,072

## ②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	26年3月末	25年9月末比	25年3月末比	25年9月末	25年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	50,989	△2,579	△4,683	53,568	55,672
製造業	8,050	△86	△617	8,136	8,667
農業、林業	—	—	—	—	—
漁業	—	△70	△70	70	70
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	2,652	180	△51	2,472	2,703
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	126	△16	△95	142	221
運輸業、郵便業	374	△34	△54	408	428
卸売業、小売業	6,218	△502	△613	6,720	6,831
金融業、保険業	—	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	7,428	△27	△234	7,455	7,662
各種サービス業	4,445	△490	△1,004	4,935	5,449
国・地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	21,692	△1,535	△1,946	23,227	23,638

## ③個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	26年3月末	25年9月末比		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
個人ローン残高	2,470,522	71,646	143,193	2,398,876	2,327,329
うち住宅ローン残高	1,956,451	14,389	32,781	1,942,062	1,923,670
うちその他ローン残高	514,071	57,258	110,412	456,813	403,659

## ④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	26年3月末	25年9月末比		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
中小企業等貸出比率	95.77	0.02	0.47	95.75	95.30

## 7. 国別貸出状況等

## ①特定海外債権残高【単体】

該当ございません。

## ②アジア向け貸出金【単体】

該当ございません。

## 8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	26年3月	25年9月比		25年9月	25年3月
		25年9月比	25年3月比		
預金 (期末残高)	3,816,373	245,511	301,496	3,570,862	3,514,877
(平均残高)	3,560,226	41,919	251,222	3,518,307	3,309,004
貸出金 (期末残高)	2,880,085	73,496	124,690	2,806,589	2,755,395
(平均残高)	2,752,760	33,564	134,752	2,719,196	2,618,008

## 9. 店舗数【単体】

(単位：店)

	26年3月末	25年9月末比		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比	25年3月末比		
店舗数	130	2	2	128	128

## IV. 時価のある有価証券の評価差額

## 1. 評価差額

## 【単体】

(単位：百万円)

	26年3月末				25年9月末				25年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	63,339	15,936	17,177	1,240	75,499	16,258	17,727	1,469	77,761	11,816	13,205	1,389
株式	40,111	13,729	14,821	1,092	40,545	14,138	15,507	1,368	37,010	10,591	11,490	899
債券	2,749	47	48	0	18,253	65	74	8	21,202	77	79	1
その他	20,479	2,159	2,307	147	16,701	2,054	2,146	92	19,549	1,146	1,635	488

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。  
 3. 「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。  
 4. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	26年3月末				25年9月末				25年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	145,224	△302	—	302	145,265	△292	3	295	145,306	215	239	24

## 【連結】

(単位：百万円)

	26年3月末				25年9月末				25年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	64,237	16,612	17,852	1,240	76,293	16,830	18,300	1,469	78,470	12,303	13,692	1,389
株式	40,411	13,931	15,023	1,092	40,836	14,332	15,700	1,368	37,289	10,772	11,672	899
債券	2,749	47	48	0	18,253	65	74	8	21,202	77	79	1
その他	21,077	2,633	2,781	147	17,203	2,432	2,525	92	19,978	1,452	1,941	488

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。  
 3. 「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。  
 4. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	26年3月末				25年9月末				25年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	145,224	△302	—	302	145,265	△292	3	295	145,306	215	239	24

## V. 退職給付関連

### 1. 退職給付費用に関する事項

#### 【単体】

(単位：百万円)

区 分	26年3月期	25年3月期
勤務費用	615	567
利息費用	393	378
期待運用収益	△536	△416
数理計算上の差異の費用処理額	25	668
過去勤務債務の費用処理額	16	16
その他	42	—
退職給付費用	557	1,215

#### 【連結】

(単位：百万円)

区 分	26年3月期	25年3月期
勤務費用	663	614
利息費用	393	378
期待運用収益	△536	△416
数理計算上の差異の費用処理額	25	668
過去勤務債務の費用処理額	16	16
その他	42	—
退職給付費用	605	1,261

(注) 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、一括して「勤務費用」に含めて計上しております。